

## 研修会参加報告書

会派名：財政健全課

### 1. 研修の概要

- (1) 目的 情報公開について学ぶ
- (2) 日時 2021.10.30 (土) 13:30~16:30
- (3) 場所 ZOOMにて
- (4) 参加者 杉浦 功記

### 2. 研修内容

2021年度第3回全国自治体議員行財政自主研究会

テーマ：自治体と情報公開条例

講師：三木由希子氏（特定非営利活動法人情報公開クリアリングハウス 理事長）

◇三木氏からレジュメに沿った講義、質疑応答

・行政の情報公開を進める上で、きれいごとで良いので情報公開を前向きに取り組むべきものとして行政に説明させることがポイント

・請求対象文書を巡る問題（例：電子メールの場合、LINEなどのコミュニケーションツールの場合）

・情報公開請求の向き、不向き（向いていること：文書があるかないかの確認、全部公開ではなくても部分公開、公開された文書は手堅い文書になる 向いていないこと：速効性がない、文書や情報がない場合に作れと言えるものではない、担当課に自身がどのような関心を持っているか把握される）

・開示請求書の書き方（請求対象の特定、請求内容をどう書くか、書くときの工夫、上手く請求できなかった事例）

### 3. 所感

私が市政に関心を持ち始め情報開示請求を行うようになったばかりの頃、開示された黒塗り文書を目にすると、こんなにも情報を隠したがるのかと、驚いたことを覚えている。原則公開の制度であり、非公開規定が例外という認識を持つべきであること、公開できない後ろめたいことはすべきでないことを感じた。

また、正しく効果的に請求するためにも、請求したい対象や問題にかかる基本的な枠組みを自分自身がよく知ることが大切との認識を持った。

項目	支出金額	備考
研修費	5,000円	
計	5,000円	